



発行 自衛隊札幌病院
豊友会事務局

第69号
令和4年1月



「使命感」

自衛隊札幌病院長

陸将 鈴木 智 史

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新しい生活様式の中、穏やかな新年を迎えられていることと思います。また、豊友会の皆様には常日頃から、自衛隊札幌病院に対して、多大なご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は、病院の即応能力向上、部隊訓練参加による衛生支援能力向上、教育による北部方面隊の衛生科隊員の能力向上を図るとともに、救護支援、身体検査、医務室診療支援を行いました。病院診療においては質の高い医療の提供とともに、地域の医療機関として、病診・病病連携を図り、けが・災害、消化器2次、精神科の救急輪番を担当しました。新型コロナウイルス感染症対応としては、陽性患者受入医療機関として入院診療を行うとともに、発熱外来、帰国者・接触者外来、新型コロナ夜間輪番など、院内各部が協力し、地域医療に積極的に参画しました。

また、国民に対するワクチン接種をスピーディーに推進するために、自衛隊にワクチン大規模接種施設運営の任務が与えられ、当院は大阪センターへの医官4名、看護官4名の半年にわたる派遣を行い、「国家的意義がある歴史的な任務」の遂行に大きく貢献しました。さらに、職域接種として、真駒内駐屯地西体育館で、約17,500人の隊員に対して各2回の接種を安全に実施するとともに、PCR検査態勢を院内に確立し、オリンピック支援部隊をはじめとする北部方面隊区所在の任務部隊に対して迅速に検査を実施し、部隊防護に大きく寄与しました。

この間、病院においては、診療態勢や病棟収容区分の変更を行うなど、任務遂行と院務運営の節調を図りました。振り返れば特別な1年ではありましたが、職員一丸となって、「必要とされる任務」を「衛生が最前線」で実施できた、やり甲斐ある充実した年であったと思います。

現在、我が国周辺国家の軍事力の更なる強化や軍事活動の活発化により以前にも増した厳しい安全保障環境の中、新型コロナウイルス感染症はオミクロン株の出現など感染の再拡大が危惧されています。病院は引き続き感染対策を万全にし、国民の安全・安心のために、与えられた任務を「使命感」を持って全力で果たせるように、本年も職員一同一丸となり邁進していきたく思います。豊友会の皆様、隊員及び家族の皆さんの益々のご発展とご健勝を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



「豊友会長の挨拶」

自衛隊札幌病院豊友会

会長 黒澤 洋 一

新年明けましておめでとうございます。コロナ禍もようやく落ち着いてきたと思いきや、昨今はオミクロン株のニュースであふれています。WHOによるとすでにこの変異株はほぼ全世界に存在しているとのこと

で、重症化リスクはまだよくわかっていないようで引き続き警戒が必要と思われるのでお気を付けください。

さて、このコロナ禍のため、豊友会としての活動は十分できませんでしたが、この度、会長に鳥越先生、副会長に今井先生が新たに就任されることとなりましたので、会として明るい未来が開かれ、心強い限りです。今までのコロナ禍の間、厳しい状況にかかわらず豊友会の維持、発展のためご尽力いただいた皆様に、この場をお借りし感謝申し上げます。

私は今、第2の定年後、地方の病院に勤務していますが、自衛隊の存在する街は自衛隊から大変恩恵を受けているのだと切々と感じています。自衛隊のお子さんに会うと嬉しくなります。年間出生数が80万人を割りそうな我が国の少子化の中、自衛隊の募集も大変なことと思います。少子化を防ぐ対策の一つとして、国民の連帯心の重要性を強調する記事を目にしましたが、まさに自衛隊がお手本のように思われます。

私事ですが、最近、東京在住の妹が自衛隊中央病院にお世話になっています。親が病気の時も同様でしたが、自衛隊病院は実力だけでなく、親切な説明や対応、各科の連携が良いこと、利益至上主義でないことなど、民間病院より優れている点が多いとつくづく実感します。ただし今回自衛隊中央病院を初診患者として受診した際、病院入り口での検問は厳しいながらもスパイとして入り込む余地はまだありそうだと感想を述べていました。これは患者さんの利便性を考えるとなかなか難しい問題だと思います。昨今、民間病院でサイバー攻撃が増えつつあるというニュースを目にします。今のところ金目当てのようです。自衛隊病院も、戦力低下等他の目的も含め狙われるのではないかとの危惧は、サイバ一部隊の創設等この方面に力を入れている自衛隊では大丈夫と確信しています。昔、新型Fluパンデミック当時大変驚いたのは、当時も現在と同様危機管理に関する包括的な法体系がなかった中で、これは単なる衛生マターではなく有事として捕えるべきだという認識のもと、早期から素晴らしい部隊行動対処計画作成を指示された立派な部隊長がおられました。今回のコロナ禍当初もしばらくの間、これは厚労省マターであるというような雰囲気を感じられたので、当時の自衛隊のことを思い出してしまいました。

これまで新型コロナに対しても立派に対処されてきた札幌病院には感謝の念でいっぱいです。コロナの新しい時代に対応して、豊友会が会員数を維持するだけでなく予備役その他の会員も増やして札幌病院の支援を厚くしていただくことを心から願っております、コロナだけでなく国際安全保障の先行きが不透明の今、札幌病院の任務は増々多様化し大変のことと存じますが、院長の鈴木先生を核心としてより一層のご発展を祈念いたします。最後に札幌病院、豊友会会員、そしてご家族の皆様、良いお年をお過ごしください。

年頭のご挨拶

総務部長



1等陸佐 早崎 和 寿

参りますので、ご指導とご支援をお願いします。

新年あけましておめでとうございます。豊友会の皆様には平素から大変お世話になっております。昨年の創立記念行事は規模を縮小しての開催となりました。今年もしっかりと開催できればと考えております。病院は、今年も地域医療に貢献しつつ病院利用率の向上に取り組んでまいります。

副院長兼企画室長



陸将補 小原 聖 勇

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。皆様方、それぞれ穏やかな新年をお迎えのことと存じ上げます。昨年は通常院務に加え、新型コロナウイルス感染症に対し、ワクチン接種センター支援を実施しました。特に真駒内職域接模勤務員はすべて兼務で、第十一旅団、方面衛生隊からご支援をいただき、破棄ワクチンなし、事故なしで任務を全うすることができました。ヨーロッパでは、ローマ帝国軍の駐屯地から入植したことが契機となり都市が発生し、経済・文化の中心として成立したと認識しています。人の高度な活動の基盤は軍隊で必要な要素と多くが重なることがあるのでしよう。従って自衛隊が、「学校」として機能し、自衛隊を離れた人材が活躍する場面が多いのも合点がいきます。自衛隊では、本人の職種特技の他にも総合的な能力が求められます。その任務も着実に実行することにより、本人の能力が向上します。今回の新型コロナウイルス任務に参加した病院職員・隊員も、各個人にとつて貴重な能力向上、経験となったのではないでしょか。私も病院臨床・職務を通じ、病院の能力向上、そして私個人の進歩も図ってまいりたいと思っております。

外科部長

兼 先任診療科部長



1等陸佐 蝶野 元 希

昨年同様本年も御指導御鞭のほど、よろしくお願い申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。昨年の札幌病院は大坂ワクチン接種支援など新型コロナウイルス対応に振り回され、節目検診一時中断など恒常業務にも影響のあった1年でした。皆様はいかがでしたでしょうか。昨年未からの日常帰帰の動きの中、札幌病院も通常診療態勢への復帰を進めているところであります。

看護部長



1等陸佐 岩澤 慶 子

皆様の健康とご発展をお祈り申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。昨年は様々な事象を通じて日常として世の中が変化する中、私たちはその変化に対応する力を培った1年でした。今年も昨年、培った対応力、そして持てる力を更に成長・発展させ、北部方面隊の看護の拠点としての役割が果たせるよう、調和を大切にしつつ何事にも前向きに挑戦していきたいと思っております。

衛生資材部長



2等陸佐 塚田 剛

引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。昨年は、部務運営に際し院内外及び関係機関から多大な協力を得ることができ感謝申し上げます。今年も新型コロナウイルス感染症対策を念頭に第六波へ備え、これまでの教訓を踏まえて万全な態勢で対応していく所存でございます。皆様のお力添えをいただきながら衛生資材及び薬剤業務の機能を円に運営できよう全力で取り組まさせていただきます。

診療技術部長

兼 救急科部長 兼 脳神経外科部長



1等陸佐 長 川 真 治

今年一年のご健康とご多幸を祈念しております。

新年あけましておめでとうございます。昨年も新型コロナウイルス対応に邁進した一年でした。研究検査課はPCR検査等での感染疑い患者の診断支援で、放射線技術課と栄養課は入院患者の診療支援でもそれぞれ貢献した他、病院の恒常業務でも頑張りました。本年も診療技術部職員が全員一丸となり頑張っていく所存です。最後に、豊友会会員の皆様及びご家族の皆様、今年一年のご健康とご多幸を祈念しております。

最先任上級曹長



准陸尉 伊藤 弘 人

ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。豊友会の皆様におかれましては、お健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染者が減少傾向にあり、明るい兆しが見えてきましたが、まだまだ予断を許さない状況が続いております。感染対策や健康管理に留意し、「信頼される自衛隊札幌病院の創造」に貢献していきたいと思っております。本年も昨年と変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

内科部長



1等陸佐 田嶋 修

本年も皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年十月一日付で西部方面衛生隊から着任しました田嶋一佐と申します。初の北方勤務で不慣れですが、病院長統率方針「信頼される自衛隊札幌病院の創造」を具現化するよう日々精進して参ります。さて昨年は新型コロナウイルス感染症のアウトブレイクへの対応として、内科はその一翼を担ってまいりました。

歯科部長

兼 准看護学院長



1等陸佐 高橋 俊 幸

本年もご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。豊友会の皆様には平素より大変お世話になっております。准看護学院では、令和3年度から陸曹の入校が開始されました。4月から入校した46期生、陸曹候補生課程を終え大きく成長した45期生が日々勉学や実習に励んでいます。自衛隊衛生の宝である准看護師学生を衛生発展の原動力となるよう職員一同、情熱を持って教育を行う所存です。

《年男と年女 今年の抱負》

自衛隊札幌病院



総務部 小池 幸司

新年あけましておめでとうござい
ます。私の今年の抱負は、継続して
いくことです。余暇等を利用した体
力練成、読書、家族サービス、無事
故無違反運転など、出来て当たり前
のことだと思われ
るかも知れませ
んが、小さな一歩
を確実に継続し
ていきたいと思
います。



総務部 寺尾 伸幸

四回目の年男を迎えた令和四年、
家庭における夫・父として、職場に
おける上級陸曹として、責任が益々
増加している事を実感する今日この
頃。歳を重ねただけの「虎の威を借
りける狐」にならな
い様に、色々なこ
とにトライし飛躍
できる一年にし
ていきたいと思
います。



診療科 境 啓介

新年あけましておめでとうござい
ます。3度目の年男を迎え、今強く感
ずることは後悔のない人生を歩みたい
という思いです。あの時やっておけ
ておけばよかったなどと思わない
ように目標のために毎日継続し、や
つとめたことは臆
することなくチャ
レンジするという
思いで悔いのな
い人生を歩んで行
きたいと思いま
す。



診療科 辻井 俊二

年男となる本年は、私が自衛隊に
入隊してから十五年目の節目の年
にもなります。思い返してみれば、規
則からはみ出しがちな自分がこの組
織でここまでやってこられたのも周
圍の皆様の温かい
支えがあったから
こそと感じており
ます。抱負です
か？特にありませ
ん。



診療技術部 堀 愛

今年3回目の年女を迎えました。
去年は新しい職場での勤務であつた
いう間に過ぎた1年でした。健康面
では不調が気になる年でした。
今年健康に気をつける年です。
狼貪虎視の精神で
ある1年にしたい
と思います。



衛生資材部 嘉山 祐敬

新年あけましておめでとうござい
ます。「引(のびしゆく)」「伸(のびす
す)」と同系の語で、草木が伸び始める
状態を表すと解釈されています。昨年は、
異動したばかりで仕事を覚えること
でいっぱひでした。今年には目の前の業務
にとら(虎)われず
に、大局的な視点を
持って一日一日精進
してまいります。
御指導宜しくお願
いします。



看護部 山瀬 麻美

8月に異動してきて早4カ月、今
まで中央病院で学んできた知識・技
術の中で、根拠が不十分なものがあ
ることに気づきました。札幌病院で
は詳細なマニュアルが作成されてい
るため、この機会
に知識・技術の根
拠を明確に、し自
信をもつて教育・
指導ができるよう
にしたいです。



看護部 関根 美恵子

今年も昨年と同様O.V.P.19の感
染予防を踏まえた看護が求められる
と思います。この状況で外来の一員
としてより良い看護を提供できるよ
うに取り組みます。個人的には今年
の干支「壬(みずのえ)寅(ら)」
が持つ「母虎」な
ど優しい虎のイメ
ージから家庭生活
も更に充実させ
たいです。



看護部 白梅 弘樹

おかげさまで人生三回目の年男となり
まして、今から良いことが起きないかワクワ
クしているところです。早いもので、札幌
病院勤務も今年で無事に4年目を迎えるこ
とになりました。日々感謝の気持ちの他
ありません。今後ますます、6A病棟の発
展を目指すべく、万里
眼を指すべく、万
事を励んでいきたい
と思います。変わらぬ
指導とご鞭撻の程、
よろしくお願いま
す。



看護部 平野 水結

昨年の家族のエピソードから抱負
を述べる。祖父の死をきっかけに
「会いたい人には会える時に会って
おこう」と強く思うようになった。
同時に家族を大切にしようという気
持ちは強くなった。
故郷札幌に帰って
きたので、母との
時間をたくさん作
れる一年にしたい



看護部 山田 桃花

新年あけましておめでとうござい
ます。昨年は現場に慣れるため先輩
方の背中を追うことで精一杯では
が、5年が終わると共にモチそのよ
うな新卒気分は卒業し、寅年らしく
自らトライ(虎)
し看護を深め、来
年の卯年に向けビ
ジョンと飛躍する一
年にしたいと思
います。



看護部 妻鳥 綾香

新年明けましておめでとうござい
ます。今こうして、年女という節目を迎えられた
ことをとても幸せに感じます。今年も、心
にゆとりを持ち一日一日丁寧な過ごし
たいと思っています。正義感が強く、たとえ逆境
にあっても立ち向かう勇敢な虎のように、
辛いときこそ笑顔を送りたく
やと、充実した日々
を送りたいです。「笑
門来福」を今年の抱
負とし、寅年に相応
しいスタートを切
りたいと思
います。



准看護学院 1学年 藤井 満朗

今年の抱負として、私は努力の継
続と前向きな姿勢を心掛けていく
今年さらさら陰しい道が連なつた
濃い1年となり、きつとそれは私1
人ではない。だからこそ日々の努力
を怠ることなく、
目標を見据えて仲
間と共に新たなス
タートを切ってい
く。



准看護学院 1学年 竹内 敬悟

今年、陸曹教育入校や各論実習
を学びの多い年となる為、より一層
の責任感を持って取り組むと共に、
虎視眈々と上位成績を狙って行き
たいと考えています。しかし、虎溪三
笑とならないよう
息抜きも忘れず
行います。



准看護学院 2学年 夏目 彩加

今年で人生2回目の寅年を迎え
ました。今年も年女でもあり、3曹へ
昇任をした年となったため公私とも
に充実した年にしてほしいと思っ
ています。まだまだ小さい寅ではあり
ますが立派な寅にな
れることが出来
る日々頑張っ
ていきたいと思
います。



准看護学院 2学年 花田 悠斗

私の今年の抱負は、虎のように力
強く威厳のある漢になることです。
私は、後輩を指導する立場になりま
す。そのため、後輩の目標となるた
めに威厳のある後輩を目指してい
たいです。
そして、苦難困難
にも虎のように力
強く立ち向かっ
ていきます。



准看護学院 1学年 松永 翔太郎

今年で2回目の年男となりまし
た。今年の抱負は「決断」できる男に
なるということです。今年の干支の寅
は「決断力と才知」の象徴というこ
とで、優柔不断な自分を変え、自分
の意志で決断し、
行動できる男を
目指していきたい
と思います。



准看護学院 1学年 佐藤 直斗

来年も今よりよい一年と思
いですが、何分本厄の年という
事もあり、自分の身に何か起こるの
ではないかと戦々恐々としています。
厄を跳ね返すつもりで真っ向から
向かっていきたい
と思います。



准看護学院 2学年 田中 弥生

寅年ということで、寅の象徴であ
るように勇敢に、何事にも挑戦し
ていく年にします。
また、3等陸曹への昇任、准看護
師資格取得のための都道府県知事試
験等、人生の節目
でもあるので前向
きに、大きく強い
寅になれるよう頑
張ります。



准看護学院 2学年 三上 友晶

令和4年の抱負は「自分に自信を
もつ」とことである。陸曹になると後
輩を指導する者として多くの責任が
ある。人の上に立つことはあまり得意
ではないが少しずつ自分の行動を見
つめ返し自衛官と
して、社会人とし
て自分に自信を持
って日々過ごして
いきたい。

《行事紹介》

第 4 6 期初級陸曹特技課程「准看護師」戴帽式

令和 3 年 1 0 月 1 日 (金) 自衛隊札幌病院准看護学院 (学院長: 高橋 1 佐) は、北部方面総監部医務官のご臨席を賜り、第 4 6 期准看護師課程の戴帽式を挙行了した。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全員マスク着用、換気をしながら行うなど感染予防に十分配慮した形での式となった。厳粛な雰囲気の中執り行われ、戴帽の儀において純白の看護衣に身を包んだ 2 5 名 (男性: 1 5 名、女性 1 0 名) は教務班長 (米川 3 佐) からナースキャップを戴いた。学生長 (成瀬 士 長) 指揮の下、衛生科精神を唱和、医療従事者として過酷で困難な状況においても、人道に基づく愛情をもって、「骨肉の至情と挺身奉仕の精神に徹し、勇敢かつ沈着冷静に任務に邁進する。」と誓いをたてた。

病院長 (鈴木 陸 将) は「これから臨地実習が始まり看護する中で、生命の重さを感じる心と愛情に満ちた豊かな人間性とコミュニケーション能力を高めて欲しい。患者を思いやる気持ちを持ち、身体と心を癒せる看護者となるために日々何をすべきか考え、「積極的に学ぶ努力と、いかなる状況においても大切な仲間を救う役割を胸に秘め、職務に対する尊き使命感のもと、心身を磨き技術を身に着け、人間力の強化に努めてもらいたい。」と訓示した。

学生は医療従事者としての使命及び責任の重さを改めて自覚し、真に役立つ准看護師たる自衛官を目指すことを誓った。



戴帽の儀 (女性自衛官)



衛生科精神唱和



札幌病院長 (鈴木 陸 将) 訓示

令和 3 年度災害対処訓練

令和 3 年 1 2 月 5 日 (日) 自衛隊札幌病院 (病院長: 鈴木 陸 将) は、道央地域 (札幌地区) における大規模地震を想定し令和 3 年度災害対処訓練を実施した。統裁官 (病院長) は訓練の開始に当たり、「連携要領の確立」及び「医療安全・感染管理意識の徹底」の 2 点を要望し、「各種初動対処要領及び各種計画の実効性について検証し、事態発生時における即応性を含めた能力の向上を図ってもらいたい。」と訓示した。

訓練は 7 時 5 7 分に震度 6 の札幌直下型地震発生状況付与から開始され第 3 種非常勤務態勢に移行、部隊当直司令が電話による非常呼集を開始し病院職員は登庁後、速やかに指揮所の開設等に移行するとともに職員の被害状況の把握及び病院機能の早期発揮並びに被災者等の受入れを第一義とし所要の準備を実施した。その後、自衛隊札幌病院救護班及び北部方面衛生隊兼務医官を北部方面衛生隊に配属、各師団等にその他の医官を配属し救命率の向上を図るとともに、被災者の受入を積極的に行うなど札幌市災害時基幹病院としての役割を果たすよう訓練を実施した。

また、北部方面総監 (沖 邑 陸 将) の訓練視察を受け、病院の今後の課題等についてご指導を賜った。今訓練において業務継続計画の実効性向上及び早期における初動態勢の確立並びに各部課等との連携の重要性を再認識し訓練を終了した。



病院救護班の派遣準備



受入傷者への治療



北部方面総監視察 (4 B 病棟)

令和3年自衛隊札幌病院年表

1月

- 6日 病院朝礼
- 27日 ① 令和2年度
日本防衛衛生学会北部支部表彰式



① 日本防衛衛生学会北部支部表彰式

2月

- 24日 病院研修会



② 新型コロナウイルスワクチン接種開始

3月

- 1日 急性期一般入院科6 算定開始
- 4日 第44期初級陸曹特技課程
「准看護師」卒業式
- 11日 第1級賞状受賞
(新型コロナウイルス感染症拡大の
ための災害派遣衛生支援による功績)
- ② 新型コロナウイルスワクチン
接種開始(医療従事者優先接種)
- 25日 ③ 大鹿病院長離任式
- 29日 ④ 鈴木病院長着任式



③ 大鹿元病院長離任式



④ 鈴木病院長着任式

4月

- 2日 第46期初級陸曹特技課程
「准看護師」入校式
- 12日 ⑤ 合同退官式
(神田准尉・江畑曹長・齋藤曹長)
- 19日 ⑥ 令和3年度第1回即応態勢点検



⑤ 合同退官式



⑥ 第1回即応態勢点検

5月

- 14日 令和3年度消防訓練
- 16日 自衛隊大阪大規模接種センター
第1次支援隊員派遣
- 22日 令和3年度第1回心臓突然死
対策講習(ICLS)



⑦ 病院創立66周年記念行事



⑧ 新型コロナウイルスワクチン職域接種開始

6月

- 7日 札幌市救急輸番(コロナ)開始
- 12日 ⑦ 病院創立66周年記念行事
- 22日 北部方面総監初度巡視

7月

- 5日 ⑧ 新型コロナウイルスワクチン
職域接種開始(真駒内西体育館)
- 28日 陸上幕僚長 職域接種会場視察



⑨ 令和3年度防災避難訓練



⑩ 第11旅団音楽隊慰問演奏会

8月

- 5日 令和3年度第2回即応態勢点検

9月

- 2日 令和3年度巡回法令教育
- 9日 ⑨ 令和3年度防災避難訓練

10月

- 1日 第46期初級陸曹特技課程
「准看護師」戴帽式
- 8日 職域接種会場を真駒内西体育館
から当院の病棟へ移動
- 15日 ⑩ 第11旅団音楽隊慰問演奏会



⑪ 柔道女子78キロ級
金メダリスト濱田1尉来院



⑫ 令和3年度災害対処訓練

11月

- 4日 令和3年度永年勤続者表彰
- 10日 令和3年度避難訓練(検証)
- 16日 ⑪ 柔道女子78キロ級
金メダリスト濱田1尉来院

12月

- 5日 ⑫ 令和3年度災害対処訓練



「自衛隊で教えてくれなかったこと」

～資産運用について～

会員 一 笠 猛 夫

自衛隊を定年退職して、もうすぐ9年になります。定年時に再就職した共栄火災海上保険(株)で、現在も医療担当として元気で勤務しています。

自衛隊の現役当時、修親誌で「自衛隊は人生の学校だ。」という記事を読んだ時、「その通りだよな、自衛隊では、仕事に必要なことだけでなく、生活に必要なことや人間としての正しい生き方まで、何でも懇切丁寧に教えてくれる。」と思ったものでした。お金のことは、サービス指導で若い時には「あまり無駄使いするな。」「計画的に貯金しろ。」「現在、いくら貯金があるのか。」などと定期的に言われたものでしたが、将来の生活設計上のお金のこと、つまり、資産運用については、私自身が部下に行ったことはなく、私が初めて受けたのは、定年前の業務管理教育でした。しかしながら、業務管理教育で受けた「資産運用」や「年金」など教育内容も、その当時はなかなか理解出来ないものでした。今はどうかわかりませんが、現役当時、資産運用と言えば投資信託を行っている人がわずかにいる程度で、株式投資や不動産投資、FX(外国為替証拠金取引)をしているような人には偏見を持っていたと思います。公務員として、生活するのに十分な給与を支給されているので、その範囲で生活するべしと言う考え方です。もちろん、この考え方は間違っていないものとは思いますが、現役時代がこれらの練習をする絶好の機会だったものです。

定年すると退職金や若年退職者給付金が支給され、金銭的に潤いますが、資産運用の方法を知らないとどうして良いかわからず、何か運用をしなくてはならないと思い、付き合いのある銀行や証券会社に出向いて「何か有利な運用はありませんか。」と相談して、相手の勧める外国債券や投資信託への投資を即決してしまいます。この時、相手の金融機関の行員などは、顧客が結果的に喜ぶことになることを望んでいる訳ではなく、当該金融機関がその時点で最も売りたい商品を勧めているだけです。例えば、為替リスクがある商品は、季節性の変動が存在します。相手をしていている行員などは「今は、この商品を買う時期ではない。」と書いていても、買いたいと言っている客に「今は、円安なのでこの商品を買うと為替リスクを負う可能性が高い。」と説明するはずがありません。自分の販売成績を上げる目的だけに商品を売ることになります。

それでは、資産運用するにはどうしたら良いかということになりますが、銀行などで相談するのであれば、即決せずに、複数の金融機関で、当該商品のリスクとその可能性についての説明を受ける。ロスカットラインを設定することが必要です。ロスカットラインとは、自分自身でどこまでの損失を受け入れられるかという意味です。ロスカットラインが-20%なら、100万円を投資した時に、その商品の価値が80万円になってしまったら、20万円の損失を受け入れて、商品を売却します。その失敗を糧(授業料)にして、次に、80万円を投資することになります。「今の日本、金利が低くて、ただ貯金をしているだけなら、目減りしてしまう。」というようなCMをしている会社がありますが、それは嘘です。現在、日本はデフレ社会ですので、現金の価値は上がることはあっても、下がることはありません。わからないものに投資して損失を出してはだめです。現金で持っていれば、儲からなくても損はしません。

私自身のことを記述します。平成28年秋、会社から受検料の補助金を受けて、2級ファイナンシャルプランニング技能士(個人資産相談業務)の技能検定に合格しました。年金や資産運用の基本事項は承知しているつもりです。令和3年4月から特別支給の老齢厚生年金を受給していますが、在職年金制度の支給停止を含めて、自身で計算した通りの支給額でした。在職年金制度で特別支給の老齢厚生年金を受けている方は、令和4年6月支給分から、基準額が変更になりますので楽しみになります。次に、私の資産運用については、主として国内株式で行っています。株式で行っているので、乱高下しますが、暴落したときが買うチャンスと考える逆張り型スタイルです。投資信託(外国債:毎月分配型)を買ったこともありましたが、購入から7ヶ月後、円高になって-15%のロスカットラインに達してしまいました。毎月分配型の場合、分配金が連続して特別配当(元本を取り崩して配当すること)になってしまうと挽回が困難なことから、手仕舞いして、それ以来、投資信託は購入していません。

なお、私の勤務している会社では、保険を引き受けている会社の株の取引は禁止されています。それは、災害などの際、被災情報が最初に入りますので、インサイダー取引を防止するためです。蛇足ですが、4~5年前、ジャスダック上場のお菓子会社の工場が台風被害に遭って、水没し、全てのラインが停止したという被災情報が業務開始直後に入ってきたことがあります。企業からの被災の発表は午後でしたので、午前中に空売りすると確実に儲かる犯罪になるわけです。

< 豊友会事務局便り >

事務局長 三井康熙

1 事務局長挨拶

あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの感染状況は、ワクチンの普及も進み落ち着いてきていますが、まだ一堂に会して宴を催せる状況には至っておりません。各々が感染防止対策を継続して再拡大が起こらないように心掛けましょう。

今年は北京で冬季オリンピックが開催されます。東京大会に続き無観客での開催のようですが選手の活躍を楽しみたいものです。

今年が昨年に増して素晴らしい一年になりますように、会員皆様並びにご家族様のご健勝を祈念申し上げます。今後ともご指導・ご協力よろしくお願ひいたします。

2 令和3年度後期の会議等

(1) 事務局会議

毎月1回、第2木曜日1900からを基準に事務局（自衛隊札幌病院）において各種調整、会誌の準備・発送、役員会の準備等を実施しております。

(2) 役員等の人事

事務局員については、逐次交代を実施し、業務の継続性を図っています。

3 慶 弔

(1) 慶 事

記念の品を贈り祝意を表しました。

ア 叙勲受章（6名）

令和3年春の叙勲：瑞宝双光章：近藤一夫様、若宮克己様、船戸佳津幸様

瑞宝単光章：後藤良子様

秋の叙勲：瑞宝双光章：山崎俊実様

瑞宝単光章：長谷川知佐子様

イ 長寿お祝い（3名）

米寿：谷本千夜子様

傘寿：及川慶孝様、小玉武様

(2) 弔 事

令和3年8月号以降、会員の訃報は承知しておりません。

4 連絡事項

(1) メール連絡網

メールによる連絡網に加入していただける方から逐次連絡を頂いております。

加入いただける方は、こちらのアドレス「greenrugged3712@yahoo.co.jp」にお名前を記してメールを送信していただけますようよろしくお願いいたします。

(2) 会費の納入について

昨年来、懇親会等の開催ができず、会場での会費の受付が出来ない状況です。年会費は、口座振込での納入をお願いします。

納入口座は郵貯銀行総合口座、口座名「自衛隊札幌病院豊友会」です。

年会費：2,000円

振込手数料は各自負担でお願いします。

・ 郵貯銀行からの振込の場合

記号19090 口座番号21181151

・ 郵貯銀行以外の金融機関からの振込の場合

店番908 口座番号2118115

(3) 豊友会誌への記事投稿についてお願い

豊友会誌への掲載記事を募集しています。趣味のお話、職場の紹介、会員間交流、回顧録等、ジャンルは問いません。情報発信の場として活用していただければと存じます。投稿記事は、下記にお送りください。皆様からの記事の投稿をお待ちしております。

☆投稿方法：事務局員又は自衛隊札幌病院の下記メールアドレスへ送信又は郵送でも可能です。

○札幌市南区真駒内17 自衛隊札幌病院企画室：「saporohosp-na@inet.gsdf.mod.go.jp」

○札幌市豊平区豊平8条11丁目1-1-902 事務局長 三井康熙：「ymtsh8321ocb@gmail.com」

○事務局「会誌、メール担当」：「greenrugged3712@yahoo.co.jp」